

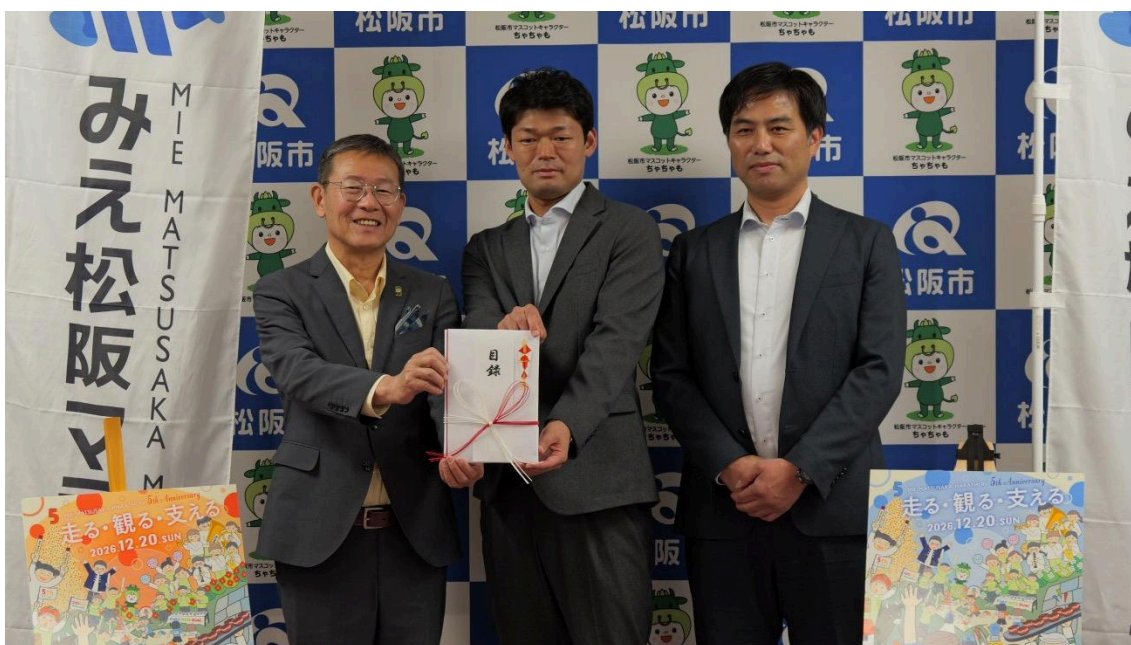
2026年6月17日

報道関係各位

株式会社JPF

《みえ松阪マラソン2026にプラチナパートナーとして協賛》

株式会社JPF(本社:東京都千代田区、代表取締役:渡辺俊太郎)は、2026年12月20日(日)に開催される「みえ松阪マラソン2026」に、プラチナパートナーとして協賛いたします。本日、松阪市役所にて協賛金贈呈式が行われ、株式会社JPFからは執行役員 橋口尚弘が出席し、松阪市長 竹上真人氏へ協賛金を贈呈いたしました。



株式会社JPFは、松阪競輪場の包括運営を受託しており、第1回大会から「みえ松阪マラソン」への協賛をしております。第2回大会以降はプラチナパートナーとして地域スポーツの活性化に貢献しており、記念すべき2026年の第5回大会においても、引き続きプラチナパートナーとして皆さまとともに大会を盛り上げてまいります。

また、当社では競輪や自転車競技だけではなく、競輪場を地域に開かれた場所として活用していく取り組みを進めています。その一環として、2026年秋頃には、最先端のランニングフォーム解析を行う「LEOMO」と連携し、松阪競輪場を活用したランニングイベントを開催予定です。参加されるランナーの競技力向上やケガ予防、ランニングへの関心向上につなげることで、みえ松阪マラソンの機運醸成および地域スポーツ振興に貢献してまいります。



【松阪市 竹上市長 コメント】

みえ松阪マラソンは、ランナーの皆さまだけでなく、ボランティアの皆さま、地域住民の皆さま、交通規制にご協力いただく皆さま、そして大会を支えていただく協賛企業の皆さまのお力によって成り立っている大会です。株式会社JPF様には、第1回大会から継続してご支援をいただいております。心より感謝申し上げます。

近年のみえ松阪マラソンは、おもてなしの面でも高い評価をいただいております。地域全体で大会を支えていることが、参加者の満足度にもつながっていると感じています。今大会も1万人規模の大会を目指し、参加された皆さまに「走ってよかった」と感じていただける大会にしていきたいと考えております。

また、株式会社JPF様とLEOMO様が連携して実施予定のランニングフォーム測定イベントについては、自身の走りを科学的に可視化できる、これからのスポーツ振興において非常に意義のある取り組みであると感じています。美し国三重市町対抗駅伝のメンバーにも体験いただくことで、競技力向上やスポーツへの関心向上につながることを期待しています。

【株式会社JPF 執行役員 橋口尚弘 コメント】

当社は松阪競輪場の包括運営を担う中で、競輪開催に加え、競輪場を活用したスポーツ振興や地域振興に取り組んでいます。みえ松阪マラソンへの協賛を通じて、松阪市のスポーツ振興および地域活性化に少しでも貢献できればと考えております。

みえ松阪マラソンは、競技志向のランナーから初心者まで、幅広い世代の方々が参加される大会であり、私自身も実際に走った経験から、ボランティアの皆さまや地域の方々など、多くの方に支えられている温かい大会だと感じています。

また、今年も当社社員がランナーとして参加するほか、イベント会場でのブース出展などを通じて大会を盛り上げてまいります。ランナーの皆さま、地域の皆さまとともに、みえ松阪マラソン2026を盛り上げていきたいと思っております。

【みえ松阪マラソン2026について】

大会名:みえ松阪マラソン2026

開催日:2026年12月20日(日)

スタート時間:9時00分予定

開催地:三重県松阪市

主催:みえ松阪マラソン実行委員会

大会公式HP:<https://mie-matsusaka-marathon.jp/>

【株式会社JPFについて】

1950年、競輪やボートレースなどの公営競技におけるゴール着順判定用スリットカメラを発明。以来、多くの公営競技場において判定業務を支えてきました。2010年からは公営競技場のトータルマネジメント事業を開始し、全国各地で運営支援を展開しています。「人の成長機会を提供できる企業であり続けること」を理念に、地域活性化やサイクルスポーツ振興など、多様な取り組みを推進しています。

【メディアキット】

キット内の素材は本プレスリリースを掲載していただく場合のみ使用可能です。

https://drive.google.com/drive/folders/1v401w-QJcsbJ1fsQboteUPt3B96vFze8?usp=drive_link



【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社JPF

松阪事業所(みえ松阪マラソン担当)

TEL:0598-23-6111

